2270	兵庫ナカバヤシ(株)	ニンニク	金郷純白

施肥　　有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
アトラスコート500	苦土・有機入り	セイブサンエー肥料(株)	15	14.5	20		10			元肥	56	10/18	1	8.1	56	10/18	1	8.1

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して　当地比　6 割減

化学肥料	窒素使用量(kg/10a)
慣行使用量	26
実績使用量	8.1

*節減対象農薬

当地比　2 割減

節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤	1	
殺虫剤	4	
殺菌剤	4	
その他薬剤	3	
合計	12	17

病虫害の防除　　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
除草	ゴーゴーサン乳剤	ペンディメタリン		除草	500ml	70L	10/20	1	1	500ml	70L	10/20	1	1	1	1
殺菌	Zボルドー	銅		殺菌	500	100L	3/12,3/26	2	0	500	100L	3/12,3/26	2	0	－	－
殺菌	コサイド3000	銅		殺菌	2000	100L	3/26,4/12	2	0	2000	100L	3/26,4/12	2	0	－	－
殺菌	アグリマイシン	オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン		殺菌	1000	130L	4/20	1	0	1000	130L	4/20	1	0	3	3,3
殺虫	ダイアジノン水和剤34	ダイアジノン		殺虫	1000	130L	4/3	1	1	1000	130L	4/3	1	1	3	3
殺菌	テーク水和剤	シメコナゾール・マンゼブ		殺菌	800	150L	4/12	1	2	800	150L	4/12	1	2	3	3,5
殺虫	オルトラン水和剤	アセフェート		殺虫	1000	150L	4/12	1	1	1000	150L	4/12	1	1	2	2
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	160L	4/20	1	1	1000	160L	4/20	1	1	6	6
殺虫	トクチオン乳剤	プロチオホス		殺虫	1000	160L	4/20	1	1	1000	160L	4/20	1	1	3	3
殺菌	ラリー乳剤	ミクロブタニル		殺菌	4000	200L	5/1	1	1	4000	200L	5/1	1	1	3	3
殺虫	ハチハチ乳剤	トルフェンピラド		殺虫	1000	200L	5/1	1	1	1000	200L	5/1	1	1	2	2
その他	クイックタッチ	展着剤		殺虫剤、殺菌剤	5000	120L	3/12,26,26,4/3	4	0	5000	120L	3/12,26,26,4/3	4	0	－	－
その他	アビオンE	展着剤		殺虫剤、殺菌剤	1000	150L	4/20	1	0	1000	150L	4/20	1	0	－	－
その他	アプローチBI	展着剤		殺虫剤、殺菌剤	1000	200L	5/1	1	0	1000	200L	5/1	1	0	－	－
種子消毒	アクテリック乳剤	ピリミホスメチル		種子消毒			植付前	1	1			植付前	1	1	1	1
種子消毒	ホーマイ水和剤	チウラム・チオファネートメチル		種子消毒			植付前	1	2			植付前	1	2	1	1,3

	計画（作業、施肥、防除など）	実績（作業）
1月		
2月		
3月	防除	防除
4月	防除	防除
5月	防除、とう摘み、収穫、採果	とう摘み
6月	収穫、 採果	収穫、 採果
7月	土作り、耕耘	土作り、耕耘
8月	土作り、耕耘	土作り、耕耘
9月	土作り、耕耘	土作り、耕耘
10月	作付、畝立て、マルチ、植付	作付、畝立て、マルチ、植付
11月	芽出し	芽出し
12月	芽出し	芽出し

耕起開始:	平成29年7月12日
終了:	平成29年8月28日
播種開始:	－
終了:	
定植開始:	平成29年9月26日
終了:	平成29年11月15日
収穫開始:	平成30年5月25日
終了:	平成30年6月29日

2271	兵庫ナカバヤシ(株)	ニンニク	ホワイト6片

施肥　　有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
アトラスコート500	苦土・有機入り	セイブサンエー肥料(株)	15	15	20		10				21	10/10	1	3.0	21	10/10	1	3.0

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して　当地比　8 割減

化学肥料	窒素使用量(kg/10a)
慣行使用量	26
実績使用量	3

*節減対象農薬

当地比　1 割減

節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤	5	
殺菌剤	6	
その他薬剤	3	
合計	14	17

病虫害の防除　　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺菌	Zボルドー	銅		殺菌	500	60L	3/26,26	2	0	500	60L	3/26,26	2	0	－	－
殺菌	コサイド3000	銅		殺菌	2000	100L	3/29,4/17	2	0	2000	100L	3/29,4/17	2	0	－	－
殺菌	アグリマイシン	オキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン		殺菌	1000	100L	4/10,4/27	2	0	1000	100L	4/10,4/27	2	0	3	3,3
殺虫	ダイアジノン水和剤34	ダイアジノン		殺虫	1000	80L	4/10	1	1	1000	80L	4/10	1	1	3	3
殺菌	テーク水和剤	シメコナゾール・マンゼブ		殺菌	800	100L	4/17	1	2	800	100L	4/17	1	2	3	3,5
殺虫	オルトラン水和剤	アセフェート		殺虫	1000	100L	4/17	1	1	1000	100L	4/17	1	1	2	2
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	100L	4/27	1	1	1000	100L	4/27	1	1	6	6
殺虫	トクチオン乳剤	プロチオホス		殺虫	1000	100L	4/27	1	1	1000	100L	4/27	1	1	3	3
殺菌	ラリー乳剤	ミクロブタニル		殺菌	4000	130L	5/9	1	1	4000	130L	5/9	1	1	3	3
殺虫	ハチハチ乳剤	トルフェンピラド		殺虫	1000	130L	5/9,21	2	2	1000	130L	5/9,21	2	2	2	2
殺菌	シグナムWDG	ピラクロストロビン・ボスカリド		殺菌	1500	150L	5/21	1	2	1500	150L	5/21	1	2	3	3,3
その他	クイックタッチ	展着剤		殺虫剤、殺菌剤	5000	60L	3/26,26,29	3	0	5000	60L	3/26,26,29	3	0	－	－
その他	アビオンE	展着剤		殺虫剤、殺菌剤	1000	100L	4/10,17,27	3	0	1000	100L	4/10,17,27	3	0	－	－
その他	アプローチBI	展着剤		殺虫剤、殺菌剤	1000	150L	5/9,10,21	3	0	1000	150L	5/9,10,21	3	0	－	－
種子消毒	アクテリック乳剤	ピリミホスメチル		種子消毒			植付前	1	1			植付前	1	1	1	1
種子消毒	ホーマイ水和剤	チウラム・チオファネートメチル		種子消毒			植付前	1	2			植付前	1	2	1	1,3

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月		
2月		
3月	防除	防除
4月	防除	防除
5月	防除、とう摘み、収穫、採果	とう摘み
6月	収穫、 採果	収穫、 採果
7月	草刈	草刈
8月	土作り、耕耘	土作り、耕耘
9月	土作り、耕耘	土作り、耕耘
10月	作付、畝立て、マルチ、植付	作付、畝立て、マルチ 10/11～14 植付
11月	芽出し	芽出し
12月	芽出し	芽出し

耕起開始:	平成29年8月31日
終了:	平成29年10月10日
播種開始:	－
終了:	
定植開始:	平成29年9月30日
終了:	平成29年10月14日
収穫開始:	平成30年6月19日
終了:	平成30年6月29日